



# 社会教育便り

令和3年3月  
文責 高橋

## 幡多地区小中学校PTA連合会研究大会（黒潮町大会）

令和2年11月15日（日）に黒潮町ふるさと総合センターにて「幡多地区小中学校PTA連合会研究大会」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大が心配される中、3密を避け・消毒・検温等の対策を取り、6市町村から約127名の参加があり、表彰行事、講演、家庭のルールづくりチェックシートや女性役員の発表が行われました。今後のPTA活動の活性化や子どもたちの健全育成につながるヒントを得ることができた研究大会となりました。

### 幡多地区小中学校PTA連合会表彰

#### 【個人表彰】

宿毛市立松田川小学校PTA 山陸 三郎 様

#### 【団体表彰】

四万十市立萩岡中学校PTA 様

四万十市立大川筋地区小中学校PTA 様

宿毛市立松田川小学校PTA 様

長年、小中学校のPTA活動にご尽力いただき、素晴らしい活動をされていることに対しまして感謝いたします。

### 尾崎 正直 氏 講演 「高知の教育について」

知事をされていた期間の高知県の教育改革について、また、現在取り組まれている第2期教育等の振興に関する施策の大綱について、ご講話いただきました。

PTA関係者に分かりやすく高知県の課題や現状、取組について話していただき、会場のPTA関係者は、尾崎前知事が子育てされていた時のお話に共感しながら、我が子が受けている高知県の教育の取組についての話真剣な表情で話を聞き入っていました。



### 幡P連の取組について

#### 家庭のルールづくりチェックシート

幡多地区全小中学校児童生徒と保護者を対象に実施されたチェックシート(8項目)を分析し発表した。(回収率82%)

- ・「家庭で読書をする」が前年度よりダウン(児童生徒)
- ・「子どもの家庭学習のノートや様子を見守る」の項目がダウン等

#### 女性役員の発表

今年度は、給食メニューの掲示が、コロナの影響により実施できなかった。学校・家庭・地域のみならず協力し合いつながりあってコロナ禍の状況を乗り越えていきたいと思いますとメッセージを伝えた。

## 幡多っ子ネット宣言 Ver.3へ 家族のルールを書き込もう！！

インターネットやスマホを利用する子どもの割合が年々高くなってきています。インターネットは大変便利なものですが、その反面、ゲーム依存、長時間の動画視聴、いじめ、犯罪に巻き込まれる等の危険があります。そのような状況から子どもたちを守るために幡多っ子ネット宣言が今年の3月にVer.3へと改定されました。今回のVer.3では、家庭でインターネットの使い方について話題にもらえるように、危険性についてグラフ等で分かりやすく示されるとともに、最後のページでは、家庭のルールを書き込む欄も設定されています。Ver.3をもとに家庭のルールをつくり、「わが家のネット宣言」をしてみませんか？

西部教育事務所のホームページに掲載し、ダウンロードができるようになっていきます。ぜひ、ご利用ください。

みんなで育てる幡多の子ども Ver.3  
**幡多っ子 ネット宣言**

近年、幡多地区内の小中学校の携帯電話、スマートフォン、タブレットPC等のネット端末の所持率が上がっています。ネットとの上手な付き合いが期待されますが、ゲーム依存や長時間・深夜の利用により生活リズムが乱れたら、「SNSによるトラブルが学校内だけでなく、学校間や市町村を越えた形で起こる可能性があります。平成27年に「幡多っ子ネット宣言」を掲げ、学校や家庭のルールづくりを進めてきましたが（平成29年改訂）、この際、その内容をさらに改訂することになりました。学校や家庭でネットに関するルールづくりを行い、子どもたちが自分でネットと上手に付き合えるようしましょう。

※印刷用紙はA4用紙に設定し、LINE、Twitter、Facebookなど、SNS等を利用してプロフィールを設定し、個人データの共有や個人情報の流出に気を付けてください。

- ◆小学生は夜9時、中学生は夜10時以降に使用しません
- ◆人を傷付ける手段として使用しません
- ◆フィルタリング機能を設定します
- ◆困った時は、親や先生、関係機関に相談します
- ◆わが家・友だち同士のルールをつくりまします

親子で  
ネット

使用しない時間帯を決めている。  
家族で話し合い、ルールを決めている。  
ネット上で個人情報を書き込んでいない。  
フィルタリング機能を使っている。  
会話履歴やアプリの履歴を定期的に確認している。  
子どもが利用したアプリのインストール履歴を確認している。  
情報セキュリティ教室（スマホ教室）などへ参加している。

おさえておきたい8つのポイント～ネットと上手に付き合うために～

① 手元がないと不安、長時間使用に注意！  
オンラインゲームや無料通話メールアプリなどの影響で、スマホが手元がないと不安になっていませんか。長時間使用で、学力が下がったのではないかと心配されている方もいます。ゲーム依存は、脳機能に悪影響を与えています。【資料1、資料2】

【資料1】児童生徒のインターネット利用時間と学力関係の調査結果（平成26年度調査より）  
【資料2】ゲーム依存について（総務省「ゲーム依存」調査結果より）

② ゲーム依存について（総務省「ゲーム依存」調査結果より）  
① 学習・管理機能などが2019年5月に「ゲーム障害」を病気に認定  
② ゲーム依存は、ゲームのプレイ時間が増えることにより、日常生活に支障をきたす状態を指します。  
③ 日常生活に支障をきたす状態を指すため、ゲーム依存は「病気」です。

③ ゲーム依存によって起こる問題  
① 睡眠不足・欠席する  
② 学力低下  
③ 集中力低下  
④ 日常生活に支障をきたす  
⑤ 自尊心低下  
⑥ 自己肯定感低下

④ 情報をネット上にアップすると完全には削除できません！  
ネット上に不要な書き込みをしたり、自分や友だちの個人情報（写真、動画を含む）をアップしたのちに、トラブルになることがあります。情報はネット上で一度アップしてしまうと、情報が削除され、完全に削除できません。

⑤ ネットいじめが増えています！  
無料通話メールアプリなどは、ネット上でやりとりした記録が残ります。匿名で誹謗中傷やいじめが起きることがあります。また、通信アプリのグループチャット等のトラブルから、ネットいじめの被害者や加害者になることがあります。ネットいじめの認知件数は増加傾向にあります。【資料3】

⑥ ネットいじめ認知件数

みんなで育てる幡多の子ども  
**わが家の ネット宣言**

携帯電話、スマートフォン、タブレットPC等のネット端末は、親子ともに使うものです。使い次第で、便利にも危険にもなります。子どもに与える（た）時は、本人も納得できるルールを親子で話し合いましょう。【幡多っ子 ネット宣言】を参考に、ご家族でネット上での書き込みや書き込みの防止や不適切な書き込みを防止するために、ネットに関するルールを親子で話し合い、下の記入欄に書き込んで下さい。記入後は、お家の見える場所に貼って、ネットと正しい付き合いができるようにしましょう。また、作った宣言を、親子で読む機会を設けたいと思います。そうすることで、将来、子どもが大人になった時に、自分自身でルールを決めて、ネットと正しく、そして、上手に付き合えるようになってほしいです。

＜一人一人のかけがえのない成長を育むために＞  
・日頃から親子でコミュニケーションを取りましょう。  
・相手を思いやる気持ちの大切さを話し合いましょう。

令和 年 月 日

<1ページ>  
○はたっぴーが登場  
○「人を傷付ける手段として使用しません」という内容が加わりました。  
○4者の代表が意見を出し合って作成されました。  
・幡多市町村教育委員会連合会  
・幡多小中学校長会  
・幡多地区小・中学校PTA連合会  
・西部教育事務所

<2,3ページ>  
○おさえておきたいポイントを8つに！  
○国の調査で集計されたデータを掲載  
・インターネットの利用時間と学力の関係  
・ネットいじめの認知件数  
・SNS等に起因する犯罪による被害者数  
・ゲーム障害について 等

<4ページ>  
○わが家のルールを家族で話し合い、その内容を書けるようになっていきます。  
○ルールを考えていくポイント  
曖昧な内容になりやすいので、具体的な内容になるように話し合いをしましょう。  
(例 短い時間の利用→15分の利用 など)